

# はい！元気でず

【活動方針】

- ①明るく楽しく！
- ②大会はまじめに！
- ③反省会もしっかり！



## ソフトバレーチーム 『コーカサス』

ソフトバレーチーム『コーカサス』は、現在約20名で普段から和気あいあいと活動しています。試合前になるとみんな割と真面目になります。『コーカサス』の由来ですが、「大崎町と言えばカブトムシ。その中でも強い種類がコーカサス！」ということで『コーカサスオオカブト』（3本の長い角が特徴です）になりました。強く頼もしいチームを目指しています。チーム結成から約10年が経過していますが、現在も20代を中心に活動しています。

ソフトバレーの未経験者も一緒に楽しくプレーしています。町総合体育館を活動拠点としていますので、興味のある方はぜひ、見学からでもどうぞ！



キャプテン

下村 昌平

1月から、ソフトバレーチーム『コーカサス』の新キャプテンを務めています。キャプテンとしてはまだまだ日も浅いですが、普段から気をつけていることはチームの『雰囲気づくり』です。その他のことは、頼りがいのある副キャプテンがすべてうまくやってくれています。ありがとうございます。

大崎大会をはじめ、大隅半島での試合はすべて一位を獲得つもりで頑張っています！！



ふるさとの風景を激写せよ！



## 特命！カメラマン

No. 70 建設課 建築係 穂園 洋幸

公共施設の建築に関することを担当しています。

### ～大丸小学校のウミガメ小屋～

横瀬海岸には、毎年ウミガメが産卵にやってきました。

大丸小学校では、毎年児童によりウミガメ保護監視員から預かった卵を校内のウミガメ小屋へ移し、毎日観察を行いながら卵からふ化したウミガメの赤ちゃんを海へ放流しています。ウミガメの赤ちゃんも再び戻って来られるのは、何千匹に一匹と言われておりますが、ふるさとである横瀬海岸に再び帰ってこれる様、自然豊かな海岸であり続けることを願っています。

